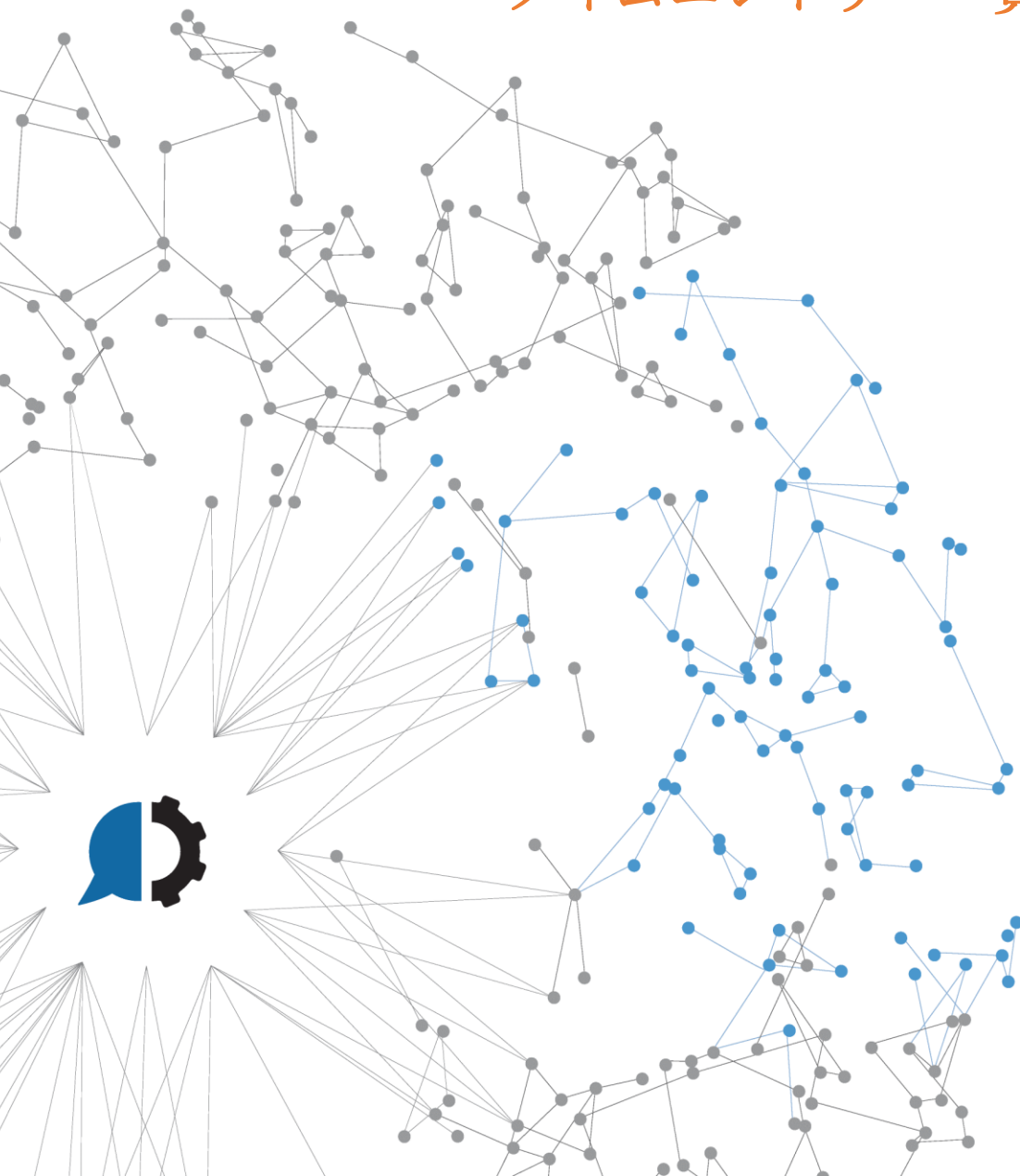




ACUMATICA BOT

タイムエントリー一覧 EXCEL の作成





目次

概要.....	3
必要条件.....	4
AUTOMATE タスクのインポート方法	5
「ACUMATICA BOT-タイムエントリー一覧 EXCEL の作成」の実行方法	6
付録 A-ACUMATICA イベント/タイムアクティビティビューと EXCEL の例	8
付録 B-トラブルシューティング	9



概要

この How to ガイドでは、「**Acumatica Bot – タイムエントリー一覧 Excel の作成**」をご紹介します。繰り返しの多い手作業に貴重な時間とリソースを費やす代わりに AutoMate に任せて、RPA による自動化で IT とビジネスプロセスを合理化しましょう。AutoMate の支援により、ボットが手作業を代行することで反復作業を大幅に減らし、作業の品質と一貫性を向上させることができます。自動化されている主なプロセスは、レポート作成、ファイル移動、データのインポートとエクスポート、バッチ処理のスケジューリングです。

「**Acumatica Bot – タイムエントリー一覧 Excel の作成**」は、**Acumatica Contract-Based REST API** をベースにしています。HTTP メソッド「**TimeEntry**」を実行して Acumatica のイベントを列挙し、その実行結果で Input Excel ファイルを更新します。このボットは、認証に単純な Login to the Service メソッド（ユーザー名とパスワード）を使用します。詳細については、「[必要条件](#)」のセクションをよくお読みください。



必要条件

- **AutoMate:** Acumatica ボットは動作に AutoMate を必要とします。最低限サポートされているバージョンは以下の通りです:
 - **Automate Ultimate 11.2**
 - **Automate Plus 11.2**
 - **Automate Desktop 11.2**
- **AutoMate Markup Language file (.AML):** Acumatica ボットタスクのステップを含む AutoMate で使用される主要なファイル形式
- **Acumatica:** 最低限必要なものは以下の通りです。
 - **Acumatica Contract-Based API:** まだインストールされていない場合は、Acumatica ERP Configuration Wizard をインストールし、新しい Acumatica ERP Web サイトを作成することで Contract-Based API を使用することができるようになります。コントラクトベース API は、Web サービス API が提供するオブジェクトモデル上に構築されています。
 - **適切な権限を持つ Acumatica アカウント:** AutoMate ボットから Acumatica イベントを作成できるようにするには、新しいアカウントを作成するか、**「Time Entry」** オブジェクトに適切な作成権限を持つ既存のアカウントを使用する必要があります。管理者権限をお持ちでない場合は、Acumatica 管理者にお問い合わせください。
 - **Acumatica API Version:** このボットは「18.200.001」バージョンで作成されていますので、お使いのシステムでこのバージョンが利用可能である必要があります。
- **Acumatica の接続値を設定するために作成する AutoMate 定数:**
 - **const_AcumaticaURL:** お客様のドメインと Acumatica ERP インスタンスの Acumatica URL
例: <http://localhost/AcumaticaDB>
 - **const_AcumaticaCompany:** ログオンする Acumatica の企業 ID
 - **const_AcumaticaLocale:** 使用するロケール言語。例 "en-US"
 - **const_AcumaticaUserName:** Acumatica にログオンするためのユーザー名です

const_AcumaticaPassword: Acumatica にログオンするためのパスワードです

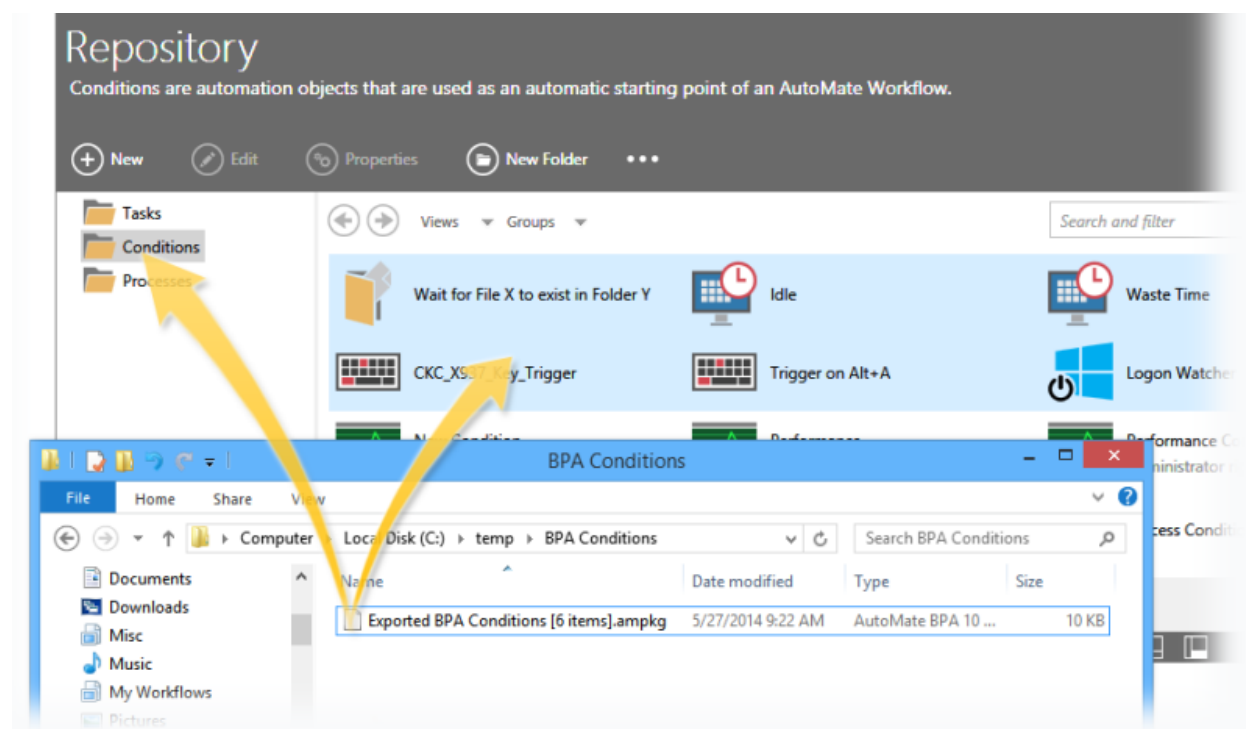


AUTOmATE タスクのインポート方法

互換性のあるファイル形式は、ドラッグ&ドロップでレポジトリに取り込むことができます。

サーバー管理コンソールから[レポジトリ]セクションに移動します。

目的のファイルを元の場所からドラッグして、SMC 内のフォルダにドロップします。ファイルは、フォルダーアイコンまたはメインパネルにドロップすることができます（下図参照）。インポートされたオブジェクトは、自動的に対応するリポジトリの場所に配置されます。



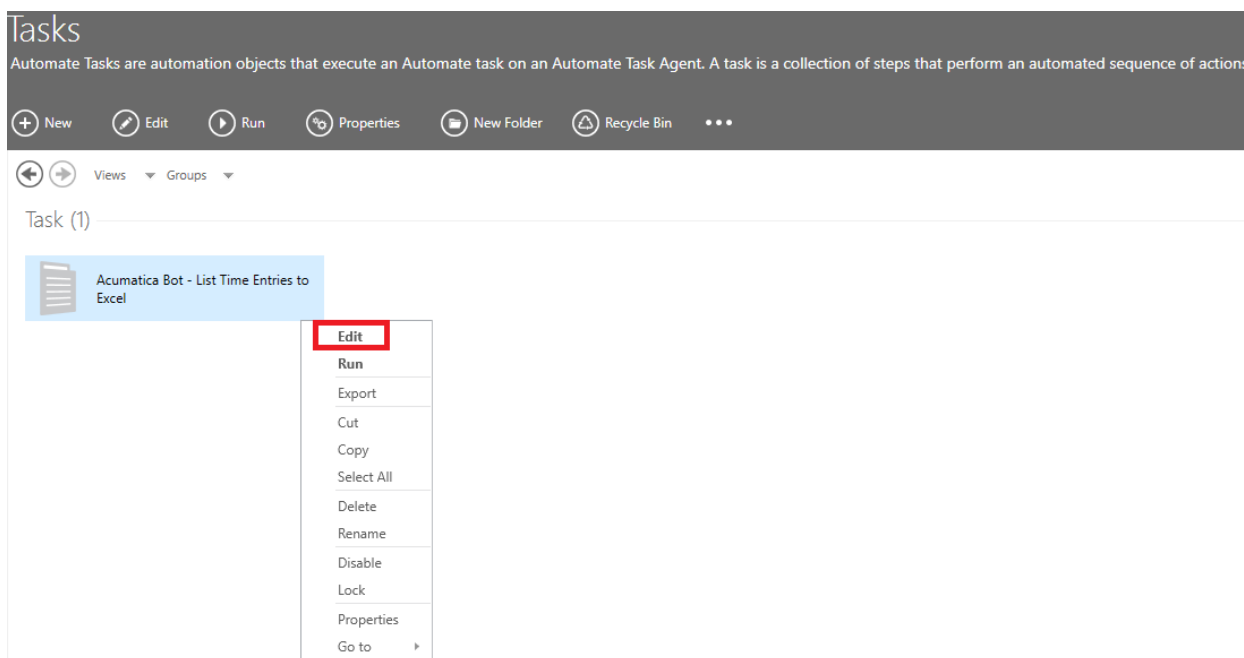


「ACUMATICA BOT – タイムエントリー一覧 EXCEL の作成」の実行方法

このタスクを初めて実行する場合、いくつかのパラメータを設定する必要があります。

サーバー管理コンソールを開き、インポートしたタスクを探します。

インポートしたタスクを右クリックし、「編集」を選択して編集します。



ステップ 2 からは、次の変数をご希望の出力に合わせて編集してください。:

- **var_TimeActivityStatus:** リストアップするタイムエントリーの承認ステータスを設定します。
例: オープン、完了
- **var_StartDate:** タイムエントリーを取得する開始日を指定してください。
フォーマット: dd/MM/yyyy 例: 25/05/2020.
- **var_EndDate:** タイムエントリーを取得する終了日を指定してください。
フォーマット: dd/MM/yyyy 例: 26/05/2020.

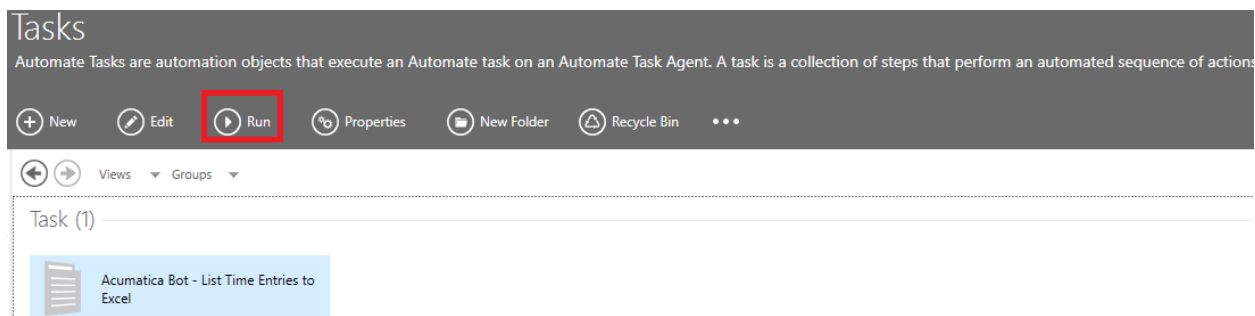
出力ファイルはタスクフォルダ内に次のフィールドと共に生成されます:

id, Summary, note, ApprovalStatus, Billable, BillableTime, CertifiedJob, Date, Time, EarningType, Employee, LaborItem, ProjectID, TimeSpent, LastModifiedDateTime, ProjectTaskID, Overtime, BillableOvertime, CostRate, WCCCode and Approver.

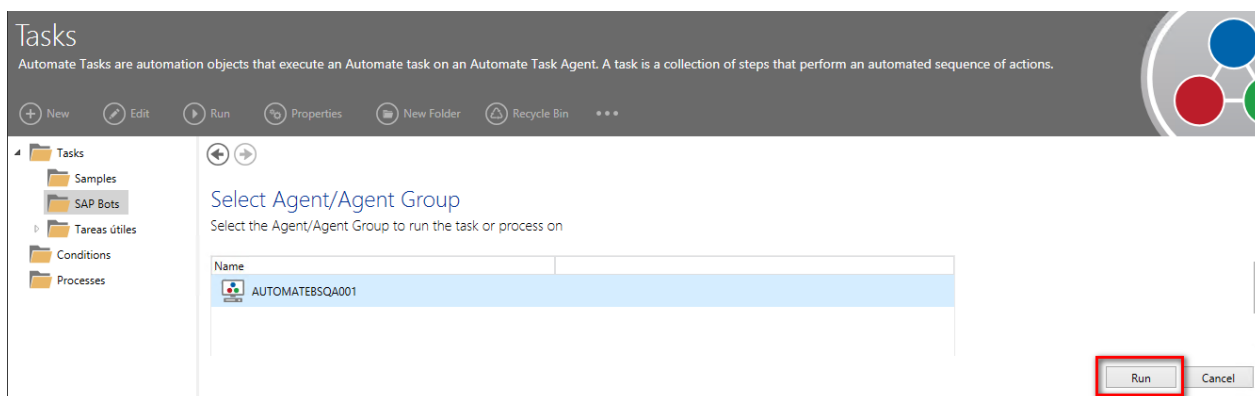
タスクを保存して閉じます。



タスクを選択し「実行」をクリックします。



エージェントを選択し、もう一度「実行」をクリックします。





付録 A – ACUMATICA イベント/タイムアクティビティビューと EXCEL の例

Acumatica イベント/タイムアクティビティビュー:

ALL EVENTS TODAY THIS WEEK THIS MONTH NEXT WEEK NEXT MONTH						
*Summary	Status	Day Of Week	Date	Start Time	End Time	Related Entity Description
Automate Event 1	Open	Tuesday	5/26/2020	11:00 AM	12:00 PM	
Automate Event 3	Open	Tuesday	5/26/2020	1:00 PM	2:00 PM	
Automate Event 2	Open	Wednesda	5/27/2020	12:00 AM	12:00 AM	

Employee Time Activities ☆

* Employee:

From Week:

2020-23 (05/31 - 06/06)

Until Week:

2020-23 (05/31 - 06/06)

Project:

Sub Job:

☒ Include All Rejected

REGULAR

Time S... 06:30

Billable: 02:00

OVERTIME

00:00

00:00

TOTAL

06:30

02:00

VIEW

<div><div></div><div></div></div>	Hold	Status	Date	Time	*Earning Type	Task	*Project	Sub Job	Certified Job	Union Local	Labor Item	WCC Code	Time Spent	Billable	Billable Time	*Description	
>	<div><div></div><div></div></div>	<div><div></div><div></div></div>	Open	6/1/2020	12:00 AM	RG	X		<div><div></div><div></div></div>		PRINCIPAL		01:00	<div><div></div><div></div></div>	<div><div></div><div></div></div>	00:00	Automate Time Activity 2
	<div><div></div><div></div></div>	<div><div></div><div></div></div>	Open	6/1/2020	11:00 AM	RG	X		<div><div></div><div></div></div>		PRINCIPAL		02:00	<div><div></div><div></div></div>	<div><div></div><div></div></div>	01:00	Automate Time Activity 1
	<div><div></div><div></div></div>	<div><div></div><div></div></div>	Open	6/1/2020	1:00 PM	RG	X		<div><div></div><div></div></div>		PRINCIPAL		03:30	<div><div></div><div></div></div>	<div><div></div><div></div></div>	01:00	Automate Time Activity 3

結果の出力された Excel ファイル:

A	B	C	D	E	F	G	H	I
id	Summary	note	ApprovalStatus	Billable	BillableTime	CertifiedJob	Date	Time
ef933abc-2f4f-4856-87a2-055ba6422c5	Automate Event 2		Open	False	00:00	False	2020-05-27T00:00:00-04:00	1900-01-01T00:00:00-05:00
5e4d6b03-2617-4af5-9b88-0be93bae765	Automate Event 1		Open	False	00:00	False	2020-05-26T00:00:00-04:00	1900-01-01T11:00:00-05:00
b313554c-1e00-4a2-a0c2-a2a20f164cef	Automate Event 3		Open	False	00:00	False	2020-05-26T00:00:00-04:00	1900-01-01T13:00:00-05:00
e1746eed-18a4-ea11-aa43-6e6b0b75e09	Automate Time Activity 1	Automate Time Activity Test 1	Open	True	01:00	True	2020-06-01T00:00:00-04:00	1900-01-01T11:00:00-05:00
e4746eed-18a4-ea11-aa43-6e6b0b75e09	Automate Time Activity 2	Automate Time Activity Test 2	Open	False	00:00	False	2020-06-01T00:00:00-04:00	1900-01-01T00:00:00-05:00
e7746eed-18a4-ea11-aa43-6e6b0b75e09	Automate Time Activity 3	Automate Time Activity Test 3	Open	True	01:00	True	2020-06-01T00:00:00-04:00	1900-01-01T13:00:00-05:00

J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U
EarningType	Employee	LaborItem	ProjectID	TimeSpent	LastModifiedDateTime	ProjectTaskID	Overtime	BillableOvertime	CostRate	WCCCode	Approver
RG	SALVAREZ		X	00:00	2020-06-01T11:26:32.39-04:00		00:00	00:00	0.0		
RG	SALVAREZ		X	00:00	2020-06-01T11:26:30.153-04:00		00:00	00:00	0.0		
RG	SALVAREZ		X	00:00	2020-06-01T11:26:33.827-04:00		00:00	00:00	0.0		
RG	SALVAREZ	PRINCIPAL	X	02:00	2020-06-01T11:02:39.03-04:00		00:00	00:00	0.0		
RG	SALVAREZ	PRINCIPAL	X	01:00	2020-06-01T11:02:41.86-04:00		00:00	00:00	0.0		
RG	SALVAREZ	PRINCIPAL	X	03:30	2020-06-01T11:02:43.187-04:00		00:00	00:00	0.0		

AcumaticaTimeEntries_09062020_164741.xlsx

ファイルの命名パターン:

AcumaticaTimeEntries_ 基本のファイル名
 09062020 実行日 (ddMMyyyy)
 164741 実行時刻 (Hmss)

注:出力ファイルはタスクフォルダ内に生成されます。: C:\Automate\Tasks\<<TASK NAME>>\.



付録 B – トラブルシューティング

- ログ: 実行毎に、トラブルシューティングのためボットはログファイルを作成します。ログファイルは C:\Automate\Tasks\<<TASK NAME>> に保存されます。デフォルトでは、タスク名は *Acumatica Bot - Create Events from Excel INPUT* です。



About HelpSystems

Organizations around the world rely on HelpSystems to make IT lives easier and keep business running smoothly. Our software and services monitor and Automate processes, encrypt and secure data, and provide easy access to the information people